

四日市市告示第396号

四日市市アグリビジネス支援事業費補助金交付要綱の一部を改正する要綱を次のように定める。

令和2年 7月 3日

四日市市長 森 智広

四日市市アグリビジネス支援事業費補助金交付要綱の一部を改正する要綱
 四日市市アグリビジネス支援事業費補助金交付要綱（令和2年四日市市告示第188号）の一部を次のように改正する。

改正後				
<p>附 則</p> <p>1 から 2 まで （略）</p> <p>（新型コロナウイルス感染症の影響による補助率及び補助金の上限金額拡充措置）</p> <p>3 第4条第2項の規定にかかわらず、令和2年7月3日から令和3年3月31日までの補助率及び補助金の上限金額については、次の表のとおりとする。</p>				
補助対象事業	補 助 対 象 経 費		補助上限額 補助下限額	補助率
ソフト事業	自家農産物のPRや直接販売（インターネット販売を含む）を行うために開設するホームページ、パンフレット類の作成経費（補助は新規若しくは更新の1回限り）。		300千円 50千円	2/3以内
	自家農産物をPRするための見本市等販促イベントへの出展料、原材料費（ただし、試食用等無料配布する場合に限る）。			
	自家農産物やその加工品の商標登録にかかる出願料、自家農産物の品種登録にかかる出願料等の付加価値を高める資格等の認証料（補助は登録若しくは更新の1回限り）。			
	新たに導入する品種の種苗費（農業センター、普及センター等、営農指導機関による推奨品種で、市内での作付け実績がない品種であり、同一品種は一申請のみ（先着順）とする。また、原則、申請者が現状で作付けしていない作目の導入であること。ただし、現状で作付けしている作目の導入は1回限り認めるものとする）。			
	法人設立経費（定款認証代・司法書士等代理手数料）。			
ハード事業	直売・加工等に係る小規模な施設・機械の整備。		500千円 50千円	2/3以内
ICT事業	農業用機械の自動操舵システム	GPS等の活用により、農業用機械の直進部分の操舵を自動で行うシステム。自動操舵システムを内蔵した農業用機械やRTK-GPS基地局を含む。	2,000千円 50千円	2/3以内
	土壌センサー搭載型可変施肥田植機	土壌肥沃度等のセンサーを搭載し、肥沃度に応じて施肥量を自動で調節する機能を有する田植機。		

農薬散布等用無人航空機	農薬・肥料等の空中散布や作物の生育状況等のセンシングを行う無人航空機。ドローンを含む。		
自動収穫・選果作業機	ロボット技術（知能化した機械システム）の活用により、収穫又は選果を自動で行う機械。		
水田の高度水管理システム	水位、水温等のセンサーで得られた情報を基に、給排水栓等の制御をICTを活用して遠隔操作又は自動で行うシステム。		
施設園芸の高度環境制御システム	温度、湿度、日射量、CO2等のセンサーで得られた複数の情報を基に、暖房機、天窗、カーテンや循環扇等の複数の環境制御機器の制御をICTを活用して遠隔操作又は自動で行うシステム。		
ほ場環境等に応じた生産管理最適化システム	ほ場環境、土壌状態、作物の生育状況等のセンサーで得られた複数の情報を基に、ICTを活用して最適な生産管理を可能とするシステム。システムからの情報に応じて、施肥量等を自動で調整する機能を有する機械を含む。		
牛個体管理システム	センシング技術、画像処理技術等の活用により、牛個体の発情、健康状態等を計測し、その計測データに応じた管理を可能とするシステム。		
その他の機械等	ロボット技術やICT等の先端技術を活用した新たな農業用機械等であって、労働力不足の解消や生産性の向上、農産物の高付加価値化等の農業経営上の課題への対応に資するものとして、市長が特に必要と判断するもの。		

備考 1 パーソナルコンピュータ、タブレット端末、スマートフォン等の汎用性の高い機器等を導入する経費や、利用に要する通信費等は除くものとする。

改正前

附 則

1 から 2 まで (略)

附 則

この要綱は、令和 2 年 7 月 3 日から施行する。

(商工農水部農水振興課)